

寄付のススメ

あなたの寄付を豊かな社会づくりに活かすご案内です。

あなたが選ぶことができる
寄付のメニューには
こんなものがあります。

税金控除を活かしながら寄付をする

● 寄付優遇税制

認定NPO法人や公益財団法人などへの寄付は最大50%相当額が所得税や住民税から還付又は控除されます。これは現在、世界で最も進んだ制度です。

信託を活かして計画的に寄付をする

● ブランド・ギビング(特定寄付信託)

日本でも新しくスタートした制度で、個人が信託銀行に財産を信託し、そこから毎年、一定額を自分が希望する団体に寄付できます。本人も一定額を受け取ることができ、本人が亡くなったときは、残高が本人の希望していた団体に寄付されます。なお、信託財産から生じる運用収益は非課税扱いで寄付され、寄付金については、寄付金控除の対象となります。

人生の集大成として寄付をする

● 遺贈による寄付

自分の人生の総仕上げとして、希望する団体に財産の一部を贈ることを遺言で指定する方法です。

● 香典返し寄付

会葬者に香典返しをする代わりに、CSOなどに寄贈する方法です。

お買い物を通じて寄付をする

● 寄付付き商品を選ぶ

誰かの役に立つ「寄付付き商品」を購入することも、お買い物を通じた社会貢献です。例えば、佐賀県で取り組んでいる「ふるさと応援商品」もそのひとつです。このほか、チャリティーコンサートへの参加なども、社会貢献となります。

「もったいない」を活かす

● 家庭内にある役立つものを贈る

書き損じはがき、使用済みインクカートリッジ、未使用のテレホンカード、古本、外国紙幣など、どの家庭にも探せばあるものを、もったいないと思う気持ちで贈れば、誰かのために役立てることができます。

「チャレンジ」を通じて寄付を集める

● ジャスト・ギビング・ジャパンのサイト

自分で何かにチャレンジすることで、応援したい団体への寄付を集めることができます。もちろん、自宅に居ながら、インターネット上でのクレジット決済で、自ら寄付することもできます。

URL <http://justgiving.jp>

活用してください!

佐賀県CSOポータル

地域でがんばるCSOのデータベースを掲載しています。寄付する団体を探だけでなく、ボランティア情報やイベント情報なども得られます。

CSOポータル 検索

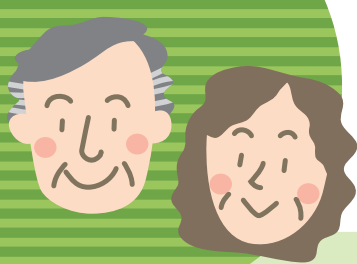
自動販売機でCSOを応援!

CSO支援自動販売機

この自動販売機の売り上げの一部は、地域でがんばるCSOの活動に役立てられます。

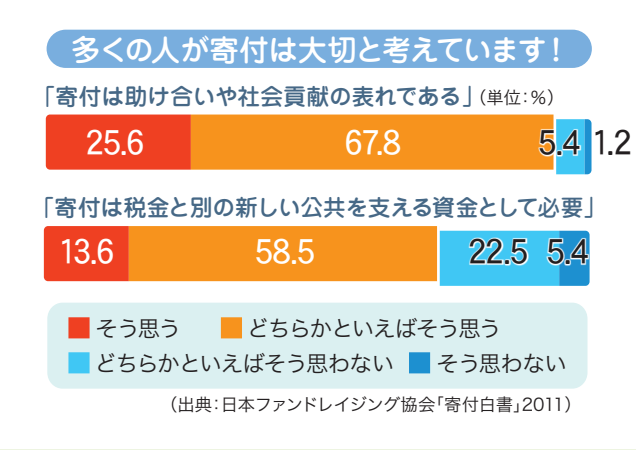


未来のために
あなたが
できること...
ふるさとのため
すてきな街のため
子どもや家族のため



「あなたの思い」をカタチにすることからはじめます。

あなたの寄付で笑顔が繋がります。



CSO 福祉の充実や地域の活性化、自然環境の保全などを目指して多くのCSO(市民社会組織)が活動しています。

CSOとは? Civil Society Organizations(市民社会組織)の略で、NPO法人、市民活動・ボランティア団体(志縁組織)に限らず、婦人会、老人会、PTA(地縁組織)といった組織、団体も含めて「CSO」と呼称しています。

寄付が生み出す感動のストーリー

寄付をきっかけに数多くの感動が生まれています。

「他の子どもにつかってください!」 *****

「卒業しました。」という嬉しい便りで里子への送金が終了。嬉しさが込み上げてきます。しかしながら、その子には弟がいることを知り、支援を続けたいと言ったら「弟はボクが面倒をみます。そのお気持ちは他の子のために使ってください。」と頼もしい返答。また感動し、今も支援を続けています。

(国際的な里親を続けているAさん)

「離れていても繋がっています」 *****

子どもの頃の思い出がいっぱいつまっているふるさと。今は遠く離れて暮らすだけに、なおさら大切な場所になっています。その町並みを残してほしいと寄付を続けてきましたが、休憩所に生まれ変わった私の生家が人々に愛されている場所になって、とっても嬉しかったです。

(故郷の街並み保全団体を応援するNさん)

「寄付は元気になる応援です」 *****

「テレビで活動を拝見して、障がいがある人を地域みんなで支える姿にとっても感動しました。自分も加わらせてほしい。」と朝からお電話をいただきました。同じお金でも寄付にはこうした『思い』がこもっているので、いただくとうごく励みになるし、もっともっとがんばろうって思います。

(障がい者の授産施設を運営されているKさん)